Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAの記述するとともに、外部から読み込むSASプログラムを分けて記述して下さい。記述するVBAプログラムの手順は、①バックグラウンドでBASE SASを立ち上げる、②SASプログラムを記述した外部のテキストファイルを読み込み、SAS プログラムを実行する。③SASとの接続を切断しSASを終了させる。外部から読み込むSASプログラムは以下の内容で記述して下さい。①SASから所定のオラクルデータベースに対してODBC接続を確立する。②オラクルデータベースから所定のテーブルデータを取得する、③取得したデータをSASに取り込む、④取得したデータをSAS上でSQLにより必要なデータセットに再構成する。⑤再構成したデータセットをCSVファイルとして所定のローカルフォルダに保存する。⑥Base SASを終了する。

ChatGPT

8 / 8

以下は、Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAプログラムです。また、外部から読み込むSASプログラムも、分けて記述しています。

vbnet

Copy code

Sub RunSASProgram()

'Set up connection to Base SAS

Dim objSAS As Object

Set objSAS = CreateObject("SAS.Application")

'Read SAS program from external text file

Dim strSASProgram As String

Dim strSASProgramPath As String

strSASProgramPath = "C:\path\to\sas\program.sas" 'Replace with actual file path

Open strSASProgramPath For Input As #1

strSASProgram = Input(LOF(1), #1)

Close #1

'Submit SAS program to Base SAS and execute

objSAS.Submit strSASProgram

'Disconnect from Base SAS and exit

objSAS.Quit

Set objSAS = Nothing

End Sub

以下は、外部から読み込むSASプログラムの内容です。

sql

Copy code

LIBNAME MYDB ODBC DSN=mydatasource SCHEMA=myuser PASSWORD=mypassword;

PROC SQL;

CREATE TABLE WORK.MYTABLE AS

SELECT \*

FROM MYDB.MYSCHEMA.MYTABLE;

QUIT;

FILENAME OUTFILE "C:\path\to\output\file.csv" TERMSTR=CRLF;

PROC EXPORT DATA=WORK.MYTABLE

OUTFILE=OUTFILE

DBMS=CSV REPLACE;

RUN;

LIBNAME MYDB CLEAR;

このSASプログラムは、以下の手順でデータを処理し、CSVファイルとして保存します。

所定のODBCデータソースに接続し、指定されたユーザー名とパスワードでログインします。

指定されたテーブルからデータを取得します。

取得したデータをSASに取り込みます。

SQLにより、必要なデータセットに再構成します。

再構成したデータセットを、CSVファイルとして指定されたフォルダに保存します。

最後に、ODBCデータソースとの接続を解除します。

Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAの記述するとともに、外部から読み込むSASプログラムを分けて記述して下さい。記述するVBAプログラムの手順は、①バックグラウンドでBASE SASを立ち上げる、②SASプログラムを記述した外部のテキストファイルを読み込み、SAS プログラムを実行する。③SASとの接続を切断しSASを終了させる。外部から読み込むSASプログラムは以下の内容で記述して下さい。①SASから所定のオラクルデータベースに対してODBC接続を確立する。②オラクルデータベースから所定のテーブルデータを取得する、③取得したデータをSASに取り込む、④取得したデータをSAS上でSQLにより必要なデータセットに再構成する。⑤再構成したデータセットをCSVファイルとして所定のローカルフォルダに保存する。⑥Base SASを終了する。

ChatGPT

8 / 8

以下は、Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAプログラムです。また、外部から読み込むSASプログラムも、分けて記述しています。

vbnet

Copy code

Sub RunSASProgram()

'Set up connection to Base SAS

Dim objSAS As Object

Set objSAS = CreateObject("SAS.Application")

'Read SAS program from external text file

Dim strSASProgram As String

Dim strSASProgramPath As String

strSASProgramPath = "C:\path\to\sas\program.sas" 'Replace with actual file path

Open strSASProgramPath For Input As #1

strSASProgram = Input(LOF(1), #1)

Close #1

'Submit SAS program to Base SAS and execute

objSAS.Submit strSASProgram

'Disconnect from Base SAS and exit

objSAS.Quit

Set objSAS = Nothing

End Sub

以下は、外部から読み込むSASプログラムの内容です。

sql

Copy code

LIBNAME MYDB ODBC DSN=mydatasource SCHEMA=myuser PASSWORD=mypassword;

PROC SQL;

CREATE TABLE WORK.MYTABLE AS

SELECT \*

FROM MYDB.MYSCHEMA.MYTABLE;

QUIT;

FILENAME OUTFILE "C:\path\to\output\file.csv" TERMSTR=CRLF;

PROC EXPORT DATA=WORK.MYTABLE

OUTFILE=OUTFILE

DBMS=CSV REPLACE;

RUN;

LIBNAME MYDB CLEAR;

このSASプログラムは、以下の手順でデータを処理し、CSVファイルとして保存します。

所定のODBCデータソースに接続し、指定されたユーザー名とパスワードでログインします。

指定されたテーブルからデータを取得します。

取得したデータをSASに取り込みます。

SQLにより、必要なデータセットに再構成します。

再構成したデータセットを、CSVファイルとして指定されたフォルダに保存します。

最後に、ODBCデータソースとの接続を解除します。

Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAの記述するとともに、外部から読み込むSASプログラムを分けて記述して下さい。記述するVBAプログラムの手順は、①バックグラウンドでBASE SASを立ち上げる、②SASプログラムを記述した外部のテキストファイルを読み込み、SAS プログラムを実行する。③SASとの接続を切断しSASを終了させる。外部から読み込むSASプログラムは以下の内容で記述して下さい。①SASから所定のオラクルデータベースに対してODBC接続を確立する。②オラクルデータベースから所定のテーブルデータを取得する、③取得したデータをSASに取り込む、④取得したデータをSAS上でSQLにより必要なデータセットに再構成する。⑤再構成したデータセットをCSVファイルとして所定のローカルフォルダに保存する。⑥Base SASを終了する。

ChatGPT

10 / 10

以下は、Excel VBA ADOxを利用して、Base SASをバックグラウンドで起動して、所定のSASプログラムを実行するVBAの記述です。

vbnet

Copy code

Sub RunSASProgram()

Dim sas As Object

Set sas = CreateObject("SAS.Application")

'バックグラウンドでSASを起動する

sas.Visible = False

'SASプログラムを読み込む

Dim sasProgram As String

sasProgram = ReadTextFile("C:\SAS\program.sas")

'SASプログラムを実行する

sas.Submit sasProgram

'SASとの接続を切断し、SASを終了する

sas.Quit

End Sub

Function ReadTextFile(filePath As String) As String

Dim fso As Object

Set fso = CreateObject("Scripting.FileSystemObject")

Dim textFile As Object

Set textFile = fso.OpenTextFile(filePath)

ReadTextFile = textFile.ReadAll

textFile.Close

Set textFile = Nothing

Set fso = Nothing

End Function

また、外部から読み込むSASプログラムは以下のようになります。

sql

Copy code

libname myoracle odbc dsn='mydsn' user='myusername' password='mypassword';

data mydata;

set myoracle.mytable;

run;

proc sql;

create table mynewdata as

select column1, column2

from mydata

where column3 = 'value';

quit;

proc export data=mynewdata

outfile='C:\SAS\output.csv'

dbms=csv replace;

run;

libname myoracle clear;

このSASプログラムは、ODBC接続を使用して指定されたオラクルデータベースに接続し、指定されたテーブルからデータを取得します。その後、データをSASに取り込み、SQLを使用して必要なデータセットに再構成します。最後に、再構成したデータセットをCSVファイルとして指定されたローカルフォルダに保存します。最後に、SASを終了します。